

自由研究 8月22日(土)13:00~15:00

□自由研究1(201 会議室)

司会 尾崎 祐司(上越教育大学)

司会 野上 華子(京都教育大学附属桃山中学校)

- 1 身体表現を生かした鑑賞授業デザイン
—「音響的身体」からみる子どもの音楽実践の考察を中心に—
塚本 靖則(横浜国立大学附属横浜小学校)
- 2 自ら音楽に関わり、音楽的思考を深める中学校音楽科鑑賞授業の研究
—《交響曲第5番 ハ短調》の実践を通して—
大場 拓哉(茨城県鹿嶋市立高松中学校)
- 3 テキストマイニングによる音楽鑑賞文内容分析
—中学生の自由な記述から見る傾向—
高橋 千絵(広島市立戸山中学校)
- 4 生徒の連続的な興味を保障する中学校音楽科鑑賞授業の環境構成
—尺八楽《巢鶴鈴慕》を教材として—
伊是名 愛音(沖縄県石垣市立白保中学校)

□自由研究2(202 会議室)

司会 硯 阿哉子(大阪市立開平小学校)

司会 松本 康子(大阪市立阪南小学校)

- 1 表現の原理によるわらべうたを基にしたふしづくり
—しりとりのうたの場合—
井上 薫(大阪府岸和田市立東光小学校)
- 2 支援学級における音楽を活用した自立活動
—小学校2年生の事例から—
島本 政志(大阪府寝屋川市立神田小学校)
- 3 中学校音楽科創作授業における生徒間コミュニケーションの変容の要因
隅田 佳乃(兵庫県西宮市立塩瀬中学校)
- 4 旋律創作の振り返りにおける音楽的思考と非認知能力の分析
酒井 一樹(ドルトン東京学園中等部・高等部)

□自由研究3(408 会議室)

司会 藤田 桂子(名古屋文化学園保育専門学校)

司会 山岸 多恵(平安女学院大学)

- 1 小学校低学年におけるサウンド・エデュケーションの授業構想に関する研究
—教員養成課程の学生が作成した音楽科学習指導案の内容分析を中心に—
二宮 貴之(聖隷クリストファー大学)
- 2 イメージに着目した《歌唱と音楽づくりの一体化》
—創造的な問題解決の過程に関する研究—
勝見 亜也子(千葉大学大学院生)
- 3 「構成活動」を取り入れた歌唱の授業デザインの可能性
—教材の特性に着目して—
高田 遥(大阪教育大学附属平野小学校)
- 4 中学生の合唱《表現》への意識変容
大城 あやの(沖縄県宜野湾市立宜野湾中学校)

□自由研究4(409 会議室)

司会 石光 政徳(大阪教育大学附属池田小学校)

司会 齊藤 淳子(川口短期大学)

- 1 音楽科におけるSTEAM教育の可能性
—音楽科と理科の協働を通して—
春名 知子(東京都文京区立礪川小学校 非常勤)
- 2 アウトリーチを活用した外国語歌唱の鑑賞授業における中学年児童の音楽的思考
—外国語活動との横断的視点を踏まえて—
宮澤 多英子(川口短期大学)
- 3 音楽の特性を活かした横断的カリキュラム・マネジメントの研究
森保 尚美(広島女学院大学)
- 4 集団奉仕活動と連動した音楽の創作・活用が労作唄の意義理解に及ぼす影響
—中学校における「ボランティア唄プロジェクト」を通して—
齋藤 紘希(広島市立日浦中学校)

□自由研究5(410 会議室)

司会 安江 真由美(山梨県立大学)

司会 大和 賛(大阪教育大学附属平野小学校 非常勤)

- 1 音楽づくりと随伴
松下 行馬(神戸市立桜の宮小学校)
- 2 和音の響きを感じた旋律づくり
—小学校5年生における創作の授業について—
井上 裕弓(愛知県豊川市立国府小学校)
- 3 小学校音楽科におけるサウンド・エデュケーションを用いた授業実践の研究
小笠原 彩乃(弘前大学大学院生)
- 4 『ミュージサーカス』を題材にした実践の試み
○芳賀 均(北海道教育大学旭川校)
加藤 優菜(北海道愛別町立愛別中学校)

□自由研究6(403 会議室)

司会 平澤 節子(名古屋女子大学短期大学部)

司会 矢倉 瞳(四天王寺大学)

- 1 個(4歳児)の音楽材との相互作用にみる表出から音楽的表現への形成過程
—デューイの「衝動」から「目的」の形成に着目して—
三輪 雅美(名古屋柳城女子大学)
- 2 5歳児を対象とした合奏指導(ハンドベル・鈴・トライアングル)
—保育者養成校の学生による指導実践—
相原 絵利那(小田原短期大学)
- 3 保育者養成課程におけるパフォーマンス課題の検討
小栗 祐子(東海学院大学)
- 4 「和音の移り変わり」の知覚・感受に着目した授業実践の検証(2)
—保育者・小学校教員養成課程での実践—
永津 利衣(愛知学泉大学)

課題研究(第5年次)

8月22日(土)15:15~17:15(3階 大会議室)

「生成の原理」に基づく音楽科授業における教科内容の体系 その5 音教科授業における教科内容の体系

※ 17:15~18:00 総会(3階 大会議室)、18:10~19:40 懇親会(3階 カフェレストラン Horuto Garden)

□自由研究7(201 会議室)

司会 高崎 展好(環太平洋大学)

司会 辻 勇介(広島文化学園短期大学)

- 1 小学校音楽科におけるリコーダー導入期の学びを支えるデジタル学習環境の設計
ー生成AIを活用した教材研究の試みー
森 美里(東京学芸大学大学院生)
- 2 Scratchによる音楽構成づくりが児童の鑑賞アプローチを変容させる
ーデューイの経験論とプログラミング教育論の共通性からの考察ー
浅原 典子(神戸市立千代が丘小学校)
- 3 VR教材を活用した探究的な学びの様相
ー鑑賞学習の実践を通してー
興梠 徹(大阪府箕面市立第五中学校)
- 4 「作って終わり」にしない旋律創作
ー相互批評と生成AIの利用を通じた構成活動の試みー
中井 拓哉(大阪星光学院中学校・高等学校)
- 5 音楽制作アプリ「カトカトーン」を用いた活動の導入指導プログラム開発
片野 響子(東京都立調布南高校)

□自由研究8(202 会議室)

司会 井崎 絵梨(大阪府吹田市立竹見台中学校)

司会 渡邊 真一郎(畿央大学)

- 1 小学校音楽科におけるパフォーマンス評価の研究
ー真正の文脈に焦点をあててー
高橋 詩穂(畿央大学)
- 2 音楽授業において音楽的思考が働く前提となる状況の諸相
藤本 佳子(大阪教育大学)
- 3 児童の既存スキーマの変容を促す授業実践研究
玄 順恵(雲雀丘学園小学校)
- 4 分析と統合の観点からみた音楽鑑賞における経験の再構成
清村 百合子(京都教育大学)
- 5 「構成活動」を原理とした音楽科授業における思考過程の分析はいかにして成立するか
ー音楽教育実践学としての研究方法の問題ー
横山 真理(東海学園大学)

□自由研究9(408 会議室)

司会 安藤 江里(松本大学)

司会 小林 田鶴子(神戸女子大学)

- 1 音楽教師の成長をめぐる二重性
ー他教科との比較からみたアイデンティティー
田中 千香子(関西大学大学院生)
- 2 「経験の再構成」としての生成の原理による創作の授業デザインに関する一考察
兼平 佳枝(大阪教育大学)
- 3 大学「音楽」授業における主体的な学びの生成過程
ー歌遊びの計画場面の分析を通してー
永井 美由紀(東海学園大学 非常勤)
- 4 小学校教員養成課程における「我が国や郷土の音楽」の学習に関する一考察
ー和楽器ワークショップを通じた学生の意識変化に着目してー
宮 祐子(東京家政大学)
- 5 教員養成課程学生による地車雑子とカンディンスキーの絵を用いた創作活動の比較
ー音の空間性に着目してー
山本 真弓(太成学院大学 非常勤)

□自由研究10(409 会議室)

司会 五十嵐 仁美(京都市立京都御池中学校)

司会 松永 洋介(愛知県立芸術大学)

- 1 ゲストティーチャーとつくる、技能習得と音楽的な表現意識を高めていく授業の構成
○高月 道代(滋賀大学教育学部附属中学校)
麻植 美弥子(福井大学)
麻植 理恵子(箏演奏家)
- 2 世代間交流型芸術活動プログラムの一提案
長谷川 真由(大阪音楽大学短期大学部)
- 3 韓国の幼児教育施設における多文化音楽教育の実態分析
ーヌリ課程に基づくカリキュラム分析とその教育的示唆ー
○佐藤 真由子(関西外国語大学)
金 奎道(高知大学)
- 4 異文化理解のための小学校の授業実践
ー韓国の音楽を題材にー
山本 華子(小田原短期大学)
- 5 ハンガリーの高等音楽教育における「音楽的エージェンシー」の探究
ー指導者養成・専門教育の授業観察と指導者の語りに着目してー
小坂 光(実践女子大学)

□自由研究11(410 会議室)

司会 牛頭 真也(洗足学園音楽大学 非常勤)

司会 寺井 郁子(中部大学)

- 1 音高感覚習得を目的とした模範音声の聴取容易性に関する一考察
ー他者の声と自分の声の比較からー
○佐藤 和貴(高崎健康福祉大学)
渡会 純一(東北福祉大学)
佐藤 克美(東北大学)
- 2 対話で深める和声感覚
ーペアワークによる実用的スキルの習得プロセスー
望月 たけ美(常葉大学)
- 3 音楽的に弾くための生成の原理に基づくピアノレッスンの提案
ーブルグミュラーを例にー
玉護 真理子(愛知学泉大学 非常勤)
- 4 教員養成における音楽の認識過程を重視したピアノ授業の考察
溝口 希久生(和歌山信愛大学)

【参加型教材実験プロジェクト】

8月23日(日)13:00~15:00

■プロジェクトI(1階 小ホール)

【北海道支部・東北支部】

「ヴィヴァルディの「夏」を題材にミュージッキングを楽しむ

ー演奏・ダンス・紙芝居等々…流動的かつ垣塙(るつぼ)的にー

■プロジェクトII(3階 大会議室)

【東京・関東支部】

「『詩』を素材とした声による音楽表現

ーつくり手と聴き手による『意図』の共有ー